

～平成28年6月定例会報告～（H28.6.6）

今6月定例会において、3点の行政上の事項についてのご報告を申し上げます。

1、「ひじり学園空調設備設置工事」

当初予算時の説明で、工事費6千900万円、設計監理業務委託350万円、うち国庫である学校施設環境改善交付金1千927万8千円、学校教育施設等整備事業債の借り入れで4千150万円、ふるさと応援寄付金（子育て支援、教育の充実に係る事業）924万6千円、一般財源247万6千円ということで計画をしておりましたが、熊本地震の影響もあってか、国庫1千927万8千円につきましては、耐震化事業への配分が優先され、更に特別支援学校環境改善事業や継続事業等への配分も大きく、本町の空調設備設置工事への交付金は不採択になりました。

従いまして、今年度は、設計監理業務委託を実施し、本工事につきましては、引き続き交付金の要望に努めていくつもりではありますが、今年度中の採択が不可能となった場合は、来年度に実施させていただきます。

2、「災害時等緊急輸送協定」の締結

災害時或いは町が避難所を開設した場合に、避難したくても自力で避難することができない人や移動手段のない方の自主避難を支援する緊急輸送協定を大町観光タクシーと締結しました。身の危険を感じたときは躊躇なく町に連絡をいただければ、町からタクシー会社へ送迎の要請をします。料金は町が負担します。町民が自ら身を守るという防災の基本である”自助”をサポートすることにより、更なる安心安全なまちづくりを進めていきます。

3、「子どもの未来を応援する首町連合」への参加

全国の自治体が子供の貧困対策について施策や課題などを共有する「子どもの未来を応援する首町連合」、現在131の自治体が参加することになっていますが、これに大町町も参加します。貧困の実態を早期に把握し、大町町の実情に合った施策に役立てていきたいと考えています。

平成28年度も引き続き、町民の皆様とともに、～町民の声が届く笑顔あふれる元気な町づくり～に取り組んでいきます。（詳細につきましては、当HPサービスガイド行政欄をご覧ください。）